

旧秋元小学校複合整備たより No.2

2021(令和3)年10月21日

発行：清和地区拠点施設整備推進室

0439-56-1541 seiwa-s@city.kimitsu.lg.jp

これは、旧秋元小学校複合整備事業の進捗状況をお伝えすることを目的に発行しているたよりです。

空き校舎となった旧秋元小学校に、清和公民館、清和保育園、清和行政センター、避難所機能を複合化し、あわせて地域活性化に向けた機能（「地域活力創造機能」）を導入した、新たな地域の拠点として再整備する事業が進んでいます。

前号（7月15日発行）以降の動きについてお伝えします。

■測量や設計が始まりました

工事を始める前に行う建築確認申請に必要な敷地面積を確定する地形・用地測量が行われています。近隣地権者のみなさんに立ち合いをしていただきながら、土地の境界を確認するための作業が進んでいます。



また、基本設計も行われています。今後の本格的な設計に入る前の段階として、各種機能の配置や、建築物として備えるべき機能、性能などの検討を行っていきます。

■地域準備会での議論は…？

「地域活力創造機能」の具体化に向けて、地域役員や公募による有志住民・団体・民間事業者などにより、3月から開始した「地域準備会」。今年12月までに、〔①実際に行う企画、プロジェクト、取り組み内容の方向性〕〔②実際に動く組織の方向性〕の2つを決めることを目標に、議論が重ねられています。

全体の会議とは別に、「運営チーム」（いわゆる幹事会）を設け、精力的にオンラインでの会議を行っています。また、テーマごとにわかれて企画を検討してきた「グループ」も、少人数での会議やLINEなどを使った意見交換に取り組んできました。



10/14の運営チームオンライン会議の様子

8月（第7回）、9月（第8回）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全体の会議は書面開催となりましたが、運営チームやグループでの協議の結果が書面にて提案され、多くのコメントも寄せられました。

◇事業・活動 ～グループからの提案～

6つのグループ（「飲食・販売」「観光・文化・歴史」「健康福祉・多世代交流・学び・子ども」「オフィス空間・ものづくり」「農林業」「移住促進、空き家利用」）から約20の企画の提案がありました。その一部を紹介します。

●レンタルロッカーショップ

教室のロッカーを再利用し、区画単位で貸出し、借主がロッカーの中にディスプレイして、例えば手作り品などを販売する。

